

第3回

静岡県がんゲノム医療・遺伝医療検討会

(2025年度 東海がん専門医療人材養成プランセミナー)

- 日時 2025年5月24日(土) 14:00開始
- 開催形式 オンライン (Zoom)
- 参加費 無料 (オンライン視聴に係る通信費は参加者負担となります)
- 参加申し込み 5月20日(火) まで

※いただいた個人情報は東海がんプロにかかる正規課程またはインテンシブコース履修者の出席確認に利用させていただくことがありますのでご了承ください。なお、その他の目的でご本人の許可なく第三者に提供することはありません。

<https://www.hama-med.ac.jp/form/clin-mol-genetics-ctr/ganpro2025.html>



開会の挨拶

第一部 一般口演 (14:05~15:05)

前半の部

座長 臼井 健 先生 (静岡県立総合病院 遺伝診療科/ 静岡社会健康医学大学院大学)

演題1) 当院における遺伝性腫瘍患者のat risk血縁者のサーベイランスの対応

高林 直輝 先生 (静岡県立総合病院 遺伝診療科)

演題2) 病理専門医 (臨床遺伝専門医) から見る遺伝医療

森 弘樹 先生 (浜松医療センター ゲノム診療センター)

後半の部

座長 松林 宏行 先生 (静岡県立静岡がんセンター ゲノム医療推進部)

演題3) Foundation One®CDxでBRCA1 inversionのPGPVが検出された1例

瀬川 麻美 先生 (浜松医科大学医学部附属病院 遺伝子診療部)

演題4) CGP検査における小杉班v4.2以外の遺伝性腫瘍関連遺伝子バリエーションの検討

浄住 佳美 先生 (静岡県立静岡がんセンター ゲノム医療推進部)

第二部 総合討論 (15:05~15:55)

座長: 岩泉 守哉 先生 (浜松医科大学医学部附属病院 遺伝子診療部)

加藤 慎也 先生 (浜松医療センター ゲノム診療センター)

テーマ①: 遺伝性腫瘍の未発症保因者に対するサーベイランス体制の現状と課題

テーマ②: presumed germline pathogenic variant (PGPV) の開示について

閉会の挨拶

問い合わせ先: 浜松医科大学医学部附属病院 遺伝子診療部

Email iden@hama-med.ac.jp

電話 (053) 435-2503 (直通)

当番幹事: 浜松医科大学医学部 附属病院遺伝子診療部

共催: 東海がん専門医療人材養成プラン